

# 第9課 隨著與對應：につれて／にしたがって・に伴って／とともに・次第だ・に応じて・につけて

第9課對應《新完全マスター N2》第1部「I ことがらを説明する（客觀說明事情）」的第9課，主題是「兩件事情之間的關聯與對應」。本課要分清楚一組講「隨著一方變化、另一方也跟著變」的句型：表示連動變化的～につれて／～にしたがって 與書面講法～に伴って／～とともに、表示「結果取決於某事」的～次第だ、表示「因應某條件而做不同對應」的～に応じて，以及表示「每當...就自然湧現某感受」的～につけて。

## ■ 今課目標

- 用～につれて／～にしたがって 表達「隨著一方變化，另一方也一起變化」。
- 用～に伴って／～とともに 表達「伴隨某變化而一起變（書面講法）」。
- 用～次第だ 表達「結果取決於...」（名詞＋次第だ）。
- 用～に応じて 表達「因應...（條件不同）而做出不同對應」。
- 用～につけて 表達「每當...就自然湧現某種感受」。

## 一、～につれて・～にしたがって：隨著...而（一起變化）

### ■ 一方變，另一方也跟著變

～につれて／～にしたがって 表示「隨著一方逐漸變化，另一方也一起變化」。前面接表示變化的詞（進む、上がる、増える 等）。兩者略有分別：～につれて 只用於「單向變化」，後句多接「自然發生的變化」，不接有意志的行為；～にしたがって 即使不是單向變化也能用，後句也常接自然變化。

### ■ 形式規則

名詞／する動詞／動詞辭書形 + につれて・にしたがって。前接表示變化的詞；後句多接自然發生的變化。

## ■ 例句

1. 台風が近づくにつれて、雨も風も強くなってきた。  
→ 隨著颱風逼近，雨和風都越來越強。(動詞辭書形)
2. 年齢を重ねるにつれて、体力が落ちていくのを感じる。  
→ 隨著年齡漸長，感覺到體力一點一點地下降。
3. 都市化が進むにしたがって、緑がどんどん減っていった。  
→ 隨著城市化的推進，綠地不斷減少。(にしたがって)
4. 上の階に上がるにしたがって、景色がきれいになった。  
→ 隨著往上層走，景色變得越來越美。

## 二、～に伴って・～とともに：伴隨...

### ■ 連動變化的書面講法

～に伴って／～とともに 同樣表示「伴隨一方變化，另一方也一起變（或使之變）」，是較硬、較書面的講法。～とともに 用於「單向變化」；～に伴って 即使不是單向也能用。兩者都不強調「一點一點階段性地變」，而是著眼於「整體的變化」。

### ■ 形式規則

名詞／する動詞／動詞辭書形 + に伴って・とともに。名詞+に伴う+名詞。前後接表示變化的詞，屬書面語。

## ■ 例句

1. 留學生の増加に伴って、クラスの数を増やす必要がある。  
→ 伴隨留學生人數增加，有必要增加班級的數目。(名詞)
2. スマートフォンが普及するに伴い、人々の暮らし方も変わってきた。  
→ 伴隨智能手機的普及，人們的生活方式也起了變化。(に伴い)
3. 經濟の回復とともに、街全体に活気が戻ってきた。  
→ 伴隨經濟的復甦，整條街都重新有了活力。(とともに)
4. 地球の温暖化に伴うさまざまな問題が議論されている。  
→ 伴隨地球暖化而來的種種問題正受到討論。(に伴う+名詞)

## 三、～次第だ：取決於...

### ■ 結果由前面那件事決定

～次第だ 表示「前面那件事一變，結果也跟著變」「取決於...而定」。前接表示「有各種不同、各種程度」的名詞（考え方、天氣、努力 等）。後句講「依著它而改變、而決定」的內容。另有 ～次第では，後句接「各種結果之中的其中一個可能」（如：増える、負ける、断られる）。

### ■ 形式規則

名詞 + 次第だ。前接「有各種程度、各種可能」的名詞；後句講「依它而定」。～次第では 後接其中一個可能的結果。

### ■ 例句

1. 人生が楽しいかどうかは、その人の考え方**次第だ**。  
→ 人生過得快不快樂，取決於那個人想法。
2. 計画どおりに進むかどうかは、今後の天気**次第だ**。  
→ 能否按計劃進行，就要看往後的天氣了。
3. レストランは、雰囲気**次第で**お客の数が増えたり減ったりする。  
→ 餐廳的客人會因氣氛不同而時多時少。（次第で）
4. あなたの言い方**次第では**、相手に断られるかもしれませんよ。  
→ 看你怎麼說，對方說不定會拒絕喔。（次第では，其中一個可能）

## 四、～に応じて：因應...而（不同對應）

### ■ 配合對方的條件去調整

～に応じて 表示「配合...而改變、做出相應的對應」。前接「不固定、預期會有變化」的名詞（予算、年齢、收入、体力 等）。後句講「配合它去做某事」「順應它而改變」的內容。

### ■ 形式規則

名詞 + に応じて。名詞 + に応じた + 名詞。前接「會變動、預期有差異」的名詞；後句講配合它而做、而變。

## ■ 例句

1. **ご予算に応じて**、パーティーのメニューをご提案します。  
→ 因應您的預算，為您提議派對的菜單。
2. **お子さんの年齢に応じて**、読む本を選んであげてください。  
→ 請因應孩子的年齡，替他挑選要讀的書。
3. **収入に応じて**、納める税金の額が変わる。  
→ 依收入多少，要繳的稅額會有所不同。
4. **無理をせず、自分の体力に応じた運動を**続けましょう。  
→ 不要勉強，持續做適合自己體力的運動吧。(に応じた+名詞)

## 五、～につけて：每當...就（自然湧現某感受）

### ■ 一遇到就自然生出某種心情

～につけて 表示「每當做某事（看、聽、想起 等），就一定自然湧現某種心情」。前接動詞辭書形，後句接「心情、感受的湧動」（希望がわく、心配になる、反省する 等）。另有慣用講法 ～何かにつけて，意思是「每逢有甚麼事就...」，這時後句不一定要是表示心情的句子。

### ■ 形式規則

動詞辭書形 + につけて。前接看、聽、想起一類的動詞；後句接「心情、感受的湧動」。慣用語 ～何かにつけて＝每逢有事就...。

## ■ 例句

1. この歌を聞く**につけ**、心に希望がわいてくる。  
→ 每當聽到這首歌，心中就湧起希望。(につけ)
2. 昔の写真を見る**につけて**、故郷のことが思い出される。  
→ 每當看到舊照片，就會想起故鄉。
3. この作家の本を読む**につけ**、今の自分を反省してしまう。  
→ 每當讀這位作家的書，就會反省現在的自己。
4. 父は**何かにつけて**、若いころの苦勞話を語りたがる。  
→ 父親每逢有甚麼事，就愛說起年輕時吃苦的往事。(何かにつけて)

## 六、常見錯誤與總整理

### 關聯與對應各形整理

句型	核心意思	接續
～につれて・にしたがって	隨著一方變，另一方也跟著變	名・する・辭書形+につれて／にしたがって
～に伴って・とともに	伴隨某變化而一起變（書面）	名・する・辭書形+に伴って／とともに
～次第だ	結果取決於...而定	名詞+次第だ
～に応じて	因應...（條件）而做不同對應	名詞+に応じて
～につけて	每當...就自然湧現某感受	動詞辭書形+につけて

### ■ 常見錯誤

- **×** 気温が上がるにつれて、窓を開けよう。  
○ **気温が上がるにつれて、室温も上がってきた。**  
につれて 後句接「自然發生的變化」，不接「窓を開けよう」這類有意志的行為。
- **×** あなたの努力につれて、結果が変わる。  
○ **あなたの努力次第で、結果が変わる。**  
「結果取決於...」用 次第だ／次第で；につれて 是「兩件事一起連動變化」。
- **×** 年齢次第の本を選んであげてください。  
○ **年齢に応じた本を選んであげてください。**  
「配合條件去調整、對應」用 に応じて（に応じた+名詞）；次第 是「結果由它決定」。
- **×** この歌を聞くにつけて、すぐに寝てしまう。  
○ **この歌を聞くにつけて、昔のことが思い出される。**  
につけて 後句要接「心情、感受的湧動」，不接「すぐ寝る」這類單純的動作。
- **×** 経済が回復するにしたがう変化を観察したい。  
○ **経済の回復に伴う変化を観察したい。**  
要修飾後面的名詞時用 に伴う+名詞；にしたがって 沒有「にしたがう+名詞」這種修飾名詞的用法。

自己輸出：用 につれて／にしたがって・に伴って／とともに・次第だ・に応じて・につけて 各寫一句。可寫一個社會趨勢、一件取決於條件的事，或一個每逢某事就湧現的感受。

---

---

---

---

---